



誌上体験

社長の決断②

エリート社員の「不幸な一日」

不意の怪我や災害にみまわれることがあるように、どんなに立派な会社にも、どんな社員にもそれはやってくる。「コンピュータを使う以上避けられない悲劇とは…?」



どんなに優れた対策を施しても、悲しいかな、コンピュータはダウンすることがある。会社の大事なデータを保管している以上、万が一への備えは不可欠だ。

その第一歩となるのが「バックアップ」である。なぜなら、データが元に戻りさえすれば業務への被害を最小限にとどめられるからだ。ただし、復旧できるとしても丸1日、1週間と時間がかかるとは。人件費がかかる。さむし取引上の信用問題になりかねない。優秀なバックアップシステムで「保険」をかけ、いざというときにも短時間で通常業務に戻れるようにしておきたいものだ。

1日1台10円で会社が救える

ここでは個々の社員が使用中のパソコンを例に考えてみよう。

社員のパソコンには、恐らく作成中の見積書や企画書、顧客から届いた発注書などのデータが保管されているだろう。もしパソコンに障害が起きデータを失うことになれば、費やした時間も顧客との取引記録も一気にパーになる。個々のデータをきちんとバックアップしておきたいが、台数が多いので煩雑なのは困る。

そこでお勧めなのが、日立製作所SCBANKの「簡単クライアントバックアップセット」である。これはLANにつながるパソコンのデータを対象に、データが更新される都度、人知れず自動的にバックアップを取っていくシステムである。復旧させる時は、戻したい部分を指定するだけで、簡単に手間いらずだ。

一方、パソコンが壊れるほどの大事故でなくとも実は結構重宝する。「ファイルを上書きしてしまったが元の内容の方がよかった」「大事なファイルを誤って消去してしまった」といった不注意によるミスをしたとき



マンガ：朝倉千夏

2004年3月末までCOMPASS読者限定50台

社長が選んだのは?

経費で落とせる
29万8000円
「簡単バックアップセット(298)」
バックアップソフト「Datakeeper」の25ライセンスとストレージ「NetStorage 120」のセット



お問い合わせ先
株式会社日立製作所
SCBANK販売部
Mail: scbank@itg.hitachi.co.jp
TEL: 03-5471-2994 (担当者:赤沢)
http://www.scbank.net/kantan

バックアップについて
どう思いましたか?
 ①バックアップって必要なんだ
 ②意外と安いね
 ③思ったより簡単そうだ
 ④SCBANKのバックアップセットを使っている

④以外の人はこちらへ
に、更新されたファイルの過去を遡って復元できるからだ。気になる価格に関しては耳よりのニュースがある。ソフトウェアと保存用ストレージがセットになった「簡単バックアップセット(298)」が2004年3月までCOMPASS読者限定で50台発売されることだ。特別定価は29万8000円。本年は少額減価償却資産の特例が適用されているため、この価格だと「経費」としての処理が可能だ。ちなみに本セットの5年リースを想定すると、費用はパソコン1台あたり1日約10円となる。10円で会社の生命線が守れるなら……。もう迷っている経営者はいないだろう。